

# 道徳副読本と教科書に掲載された小・中学校の教材に関する 書誌情報のデータセット

—1992～2023年—

学校開発政策コース サム バンキン

Dataset of Bibliographic Information on Teaching Materials Published in Elementary and Junior High *dōtoku* Textbooks and Coursebooks, 1992-2023

Sam BAMKIN

Since the revision of the curriculum to strengthen moral education in 2015, there has been an increase in scholarly interest in moral education. One strand of this research relies heavily on textbook analysis. Whilst textbooks are an important part of the complex environment that influences the outcomes of moral education in the school, much textbook analysis has been relatively simplistic and limited to a few contentious issues. Many studies have overlooked the complex relationships between policy, curriculum, textbook and pedagogic knowledge; and between the Ministry of Education, textbook publishers, policy entrepreneurs and practitioners who contribute to textbook editing and authorship. Details of change through time are also often overlooked. This paper reports on the compilation of a dataset that contains bibliographic information on moral education materials published in coursebooks and textbooks from the beginning of the Heisei period until today. This resource may provide infrastructure to support more comprehensive analyses of textbooks through time to shed light on questions of the origins, continuation and innovation in *dōtoku* materials; on the direction and speed of change; and on any changes in trends when *dōtoku* textbooks became subject to ministerial screening in 2017/18 (or in the years leading up to this date). It may also support further research on the role of textbook publishers in relation to other actors and stakeholders.

## 目 次

1. はじめに
2. 教科書の内容に影響を与えるのは誰か
3. 道徳教材の書誌データまとめ
  - A. 各教科書の書誌データ
  - B. 教材の収集方法
  - C. 管理とアクセス
4. ver.1.0のメタデータ
5. サンプルデータ
6. 予備的な結果とさらなる研究
  - A. 2017年以降、内容選択パターンに段階的な変化はあったか
  - B. 教科書の内容の変化の方向性はどのようなものであったか
  - C. 編集委員長の影響はどうであったか
7. 将来の展望

## 1. はじめに

2015年に道徳教育の強化を目的に学習指導要領が改訂されて以来、道徳教育に対する学術的関心が高まっている。しかしこれらの研究は、教科書の分析に依るところが大きい (Bamkin 2019, 2022b)。教科書は学校の道徳に影響を与える複雑で重要な部分であるとされているが、先行研究の多くはその論点や問題が限定されており、時間の経過による変化を考慮していない傾向がある。さらに、2017年 (小学校の場合)・2018年 (中学校の場合) に文部科学省がはじめて審査した教科書を対象にした多くの研究は、政府の政策が強く影響したと想定している。文部科学省が直接編集に携わっているため、政府の影響は副読本である『心のノート』(2003-2013) と『私たちの道徳』(2014～2017, 2018) において特に大きい。

これらのアプローチは、第一に、教科書と教室での実践との複雑な関係 (Bamkin 2018, 2019, 2020,

2023) を見落としている。第二に、政策の意図を分析する研究の多くも、学習指導要領と教科書の関係を示す複雑な関係、具体的には文部科学省、教科書の出版者、政策起業家 (policy entrepreneurs) (Mintrom 2000, 2020, ミントロム2022) と教育実践者 (practitioners, 学校での現場経験がある実践者・実務者) (Bamkin 2022a, 2023) との関係を見落としている。第三に、時間の経過による変化を考慮していない。第四に、時間の経過を考慮する研究者はわずかにいるものの、教科書を資料に使用したくともこれらへのアクセスは物理的に限定されていることから、彼らの多くは実際に資料に触れることが難しい。

本稿はこうした実情をふまえて、平成初期から今日までに出版された副読本や教科書に掲載された道徳教材の書誌情報をデータベースとして作成した内容の報告である。このデータベースは、教科書のより包括的な分析をサポートするための基礎となる。2017, 2018年 (またはそれまでの数年間) に道徳の教科書が文部科学省の審査の対象となった当時の傾向変化の方向性と速度について、また、教科書の起源、継続、革新の問題に焦点をあてる。そのうえで、教科書出版社の編集過程に影響する他の利害関係者の役割に関する研究の一助となることを期待する。

## 2. 教科書の内容に影響を与えるのは誰か

現在、道徳で使用されている教科書は、文部科学省の教科書検定制度を通過することを条件にして商業的に出版されている。表1は、道徳の教科書と教材規制の歴史の変遷を示したものである。教科書を作成している商業出版社は長い間、これまでに副読本を作成してきた。副読本は、通常、学習指導要領を参照して開発された教材の集まりであり、使用が義務付けられていない。これらは、一般の書店で購入でき、補助教材としての役割を担う。2003年から2017・2018年の間は、文部科学省が副読本を作成し発行してきた。こうした背景からも、義務ではないものの政治的、財政的な理由で使用は奨励された。

一方、教科書は、文部科学省が採用した教科課程の一部である。教科書採択地区の委員会は、教科ごとに1冊の教科書を採択する。採択された教科書は、教科書採択地区にある市区町村立学校のすべての学校で使用されることになる。その際、副読本を追加的に使用することが奨励されている。

教科書の編集は現在、教科書の出版社によって行わ

表1. 道徳における主に使用した教材

1872-1902	西欧からの訳本。儒教の学習書。
1903-1945	指定教科書 (1903, 1910, 1918, 1933, 1941年に発行された)。
1945-1957	教材の使用に関する特定の政策は不在。
1958-2017/18	商業出版社による副読本。教科書における規制は不在。文部省は継続的に教材を発行し、副読本の使用を推奨。
2003-2017/18	教科書における規制は不在。文部科学省が副読本を制作し、無償で配布 (2003, 2009, 2014年に発行された)。副読本の使用を強く推奨。
2017/18-現在	複数の商業出版社の検定教科書から選択 (2017/18, 2019/20年に発行された)。

れているが、文部科学省の検定制度の影響は大きい。政治家らは、2015年に道徳が「特別教科」に指定されることで、道徳の授業の内容に政府の影響力がより及ぶことを望んでいた。Nozaki (2008) ら (レビューについてはCave 2013を参照) は、文部科学省の教科書認定制度は不透明であり、政治家ではないにしろ、政治党派の関係者による過度の影響を受ける可能性がある」と主張している。これは、長期にわたって、国家中心の世界観に同意する guided self-censorship (誘導された自己検閲) (Nozaki 2008) を促進すると考えられている。しかし、歴史教科書を比較点として活かしながら、教科書の内容を決定する際の統制の所在は、もっと広く検討する必要がある。

Peter Cave (2013) の歴史教科書の編集に関する研究は、綿密な教科書分析と教科書の著者や出版社への聞き取り調査の両方に基づいて行われている。過去の教科書認定制度の不透明さに対する批判はあったものの、より「progressive」な教科書の出版社と著者に対する文部科学省の教科書検定制度は、教科書の内容そのものに大きな影響を与えていないことが分かった。それよりも強い影響を与えていたのは、現在は583の教科書採択地区ごとに行われている教科書の採択プロセスであった。つまり、文部科学省よりも、地区が実施する採択プロセスの影響力のほうが大きいということである。

教科書の出版社は、保守的または進歩的のいずれかに傾いているという指摘はもっともらしいが、どちらの方向であってもそれが極端な場合は採択率を下げる可能性を高めることになる。たとえば、文部科学省は、2001年に (そしてその後の三度の審査で) 国家主義的な「新しい教科書をつくる会」によって編集された明

らかに歴史修正主義の教科書シリーズを採用した。

これは文部科学省に対する厳しい批判をもたらした。この教科書の採用における分析は政治的な意義を持つが、学校教育の状況に直接光を照らさなかった (Bamkin, 2019)。なぜなら、この歴史教科書の採択率は2009年時点で最大1.7%であって、その3分の2は横浜市での採択であった (Cave, 2013: 544)。2019年の審査で不採択になる直前には、その採択率はより減少した。2021年に再採択されたが、現在、公立の学校での使用はない (出版労連 2021: 74-75)。Caveは、教科書採択の過程には教科書の出版社における編集過程が大きな影響を与えることを示唆しているが、近年は変化がみられる。

歴史的には、教育委員会は教育実践者の推薦に従って教科書を採択していた。しかし、「新しい教科書をつくる会」の影響もあって、教育委員会の委員が独自に教科書を評価し選択することが推奨された。教師が教科書の採択に広範に関与してきた方法から、この20年間で、教育委員会の委員が主導するプロセスに変化してきた。全国の都道府県の約3分の1は、2009年までに特定の教科書に対して教育実践者からの推薦を受けなくなった。教育委員会は、議会の同意を得て市長・知事によって任命されるが、Cave (2013: 564) は「日本では市長や議会が政治的に保守的な傾向が強いため、地方の教育委員会による教科書の採択も、より保守的な可能性がある」と示唆した。

教科書選定の際、現場の教職員らは推薦を提供していたが、現在行われていない。つまり、教科書の評価において教育実践者の影響は縮小してきている。教科書の採択プロセスに対するこうした構造的な変化は、既存の法律の範囲内での都道府県における変化であった。

こうした流れの中で、道徳の教科書の公式な審査は2017年及び2018年に初めて実施された。これと同時に教科書地区の採択委員会も同時に導入された。しかし実際には、2017年よりはるか以前から教科書採択地区は非公式な審査や推薦が行われていたのである (文部省 2000; 文部科学省 2005, 2009)。

教科書検定審査委員会の秘匿性は「導かれた自己検閲」の立場を強化し、国家主義として批判された (田中 2010: 47-48)。こうした背景から、2016年以降、文部科学省は教科書審査の際に提示したすべての条件や意見を公開した。こうした開示は審査の詳細を知るだけでなく批判する場を世論に開き、また出版社が審査内容に対して申し立てができる機会を提供した。

再び歴史教科書の事例に目を向けると、文部科学省

によるすべての意見の公開は、多くの場合、最終的に教科書を採択するためであった。2019年に「新しい歴史教科書をつくる会」が支援する教科書が不採択となった際、その出版社は、他社の教科書で承認された点が自社の審査の際には異なった基準が用いられ不採択となったとして、そのダブルスタンダードを批判し文部科学省を相手に訴訟を起こした (産経ニュース 2021)。

一部の先行研究では、「新しい教科書」は必然的に新しい教材で構成されていると誤った解釈をしている。学習指導要領の改訂と並行して新版が登場することはあり得ないわけではないが、新版の作成は通常、慎重な検討ののち、明確な理由の提示と金銭面の両方を考慮してのみ行われる。審査の有無にかかわらず、教科書の作成は海外においてもこのアプローチが一般的である (Lewis et al 2002)。そのため、教科書の分析を行う際は、旧版の副読本・教科書を含めることが重要である。

文部科学省の教科書検定の審査委員会、教科書地区の採択委員会に加えて、教育実践者が「持ち込まれた」 (Bamkin 2021) 教科書の作成者や編集者として教材の方向性を誘導している。21世紀に確立した道徳の教科書は他の教科の教科書とは対照的に、市場独占率が高く、編集委員会を中心とした構造で制度化されている。委員会は、学習指導要領に合わせて追加の教材を作成または外部に委託しながら、歴史が長く人気の高い教材を選択する。そのため、著者は教材の内容を決定する上であまり重大ではない。

編集者の役割の中でも特に編集委員会の委員長 (または顧問、代表者、監督など) は、副読本と教科書を編集するプロセスの主要なアクターとなっている。英語または日本語での先行研究では、教材の選択の背景や歴史的な文脈を考慮したものはほとんどなく、代わりに、教材の内容分析に限定してきた。

### 3. 道徳教材の書誌データまとめ

本稿が報告するデータベースは、平成初期から今日までに出版された道徳副読本や教科書に掲載された教材の書誌情報をまとめている。

データは、小中学校のすべての学年の東京書籍 (東籍)、光村図書出版 (光村)、日本文教出版 (日文) の教科書の教材を含めている。その各書のタイトルと版を表2に示した。これらの3つの出版社は、シリーズが2017・2018年および2019・2020年で、市場でもつ

表 2. データセットに含まれる副読本及び教科書一覧

出版社	小中学校	シリーズ名称	出版日
東京書籍 (東籍)	小	みんななかよし/みんなのしく / 明るい心/ ゆたかな心/ 希望 をもって/ 明日をめざして	1992, 1996, 2000, 2002, 2004, 2011, 2015
		新しい道徳	2017, 2019
	中	明日をひらく	1993, 1997, 2002, 2005, 2012
		新しい道徳	2018, 2020
光村図書出版 (光村)	小	きみがいちばんひかるとき	1992, 1996, 2000, 2002, 2005, 2011, 2015, 2017, 2019
	中	きみがいちばんひかるとき	1993, 1997, 2002, 2006, 2012, 2016, 2018, 2020
日本文教出版 (日文)	小	あすをみつめて	1992, 2000, 2002, 2005, 2011
		生きる力	2011, 2017, 2019
	中	明るい心と生活	1993
		明るい心と生活: あすを生きる	1997
		あすを生きる: 明るい心と生活	2002
		あすを生きる	2006, 2012, 2018, 2020
	生きる力	2012	

とも占有率が高いことから選択した (出版労連 2020 : 69, 2021 : 69)。2017・2018年には、この3つの出版社が、小学校の道徳の教科書の59.7%の市場を占有している。中学校の教科書になるとその率は高くなり、76.1%である (表3aおよび3b)。2017・2018年より以前の市場占有率に関するデータはない。小学校では、東籍の9版、光村の9版、および日文の8版であり、中学校では、東籍の7版、光村の8版、および日文の8版の副読本と教科書が含まれている。

A. 各教科書の書誌データ

各副読本・教科書のそれぞれの版では、編集委員会の委員長が任命されている。これらの任務が変更され

表3a. 小学校の道徳教科書の  
2017年以降の市場占有率

	2017	2019
東籍	21.3	↓↓22.1
日文	21.3	21.6
光村	17.1	↑↑24.2
学研	14.8	12.6
教育出版	8.6	↓7.1
光文	8.4	↑8.9
学図	5.7	2.3
あかつき	2.9	1.3
計	100	100

表3b. 中学校の道徳教科書の  
2018年以降の市場占有率

	2018	2020
東籍	34.8	28.0
日文	25.3	24.1
光村	16.0	21.2
教育出版	10.1	11.2
学研	5.7	9.4
あかつき	5.4	5.4
学図	2.4	(撤退)
日本教科書	0.3	↑0.7
計	100	100

出版労連 (2020, 2021) より

た場合もすべての名前がリスト化されている。

B. 教材の収集方法

教科書研究センター教科書図書館にて資料検索を行った。それぞれ各版の副読本と教科書の教材のタイトルを収集し、Google Workspace (Sheets) を使用したのち、Microsoft Excel形式に変換した。データの構造は表4で定義する。

1. 重複するコンテンツの特定

漢字または仮名の代替使用法について教材を確認した。また、教材は別名の有無を確認した。後者の手順は、すべての教材の内容を参照する必要があるため、より多くの時間を要した。教材に精通し、意図的にそれらを熟読しているにもかかわらず、本手順は人の記憶といくつかの直感に依存している。したがって、間違いが生じる可能性がある。この手順を通して多くの同じ教材を確認した。重複した教材はアルゴリズムを用いて入力している。

表 4. データ構造の定義

	A	B	C	D	E~O	Q	R
1	名前の英訳	仮名の使用法 又は名前の変更	名前	初版日	各出版年 [整数]	共通社数	作家
2~159	[英字]   ヌル	仮   名   ヌル	[日本語]	[整数]   ≤ [整数]   ヌル	○   [整数] G   ヌル	[整数] 社交通   ヌル	[テキスト]   ヌル
170				総合計	[整数]		
E~O欄の「1G」, 「2G」などは、同じ出版社の教科書に載る教材が他学年で使用されている。							

## 2. 共有教材

2017年版の教材は、5つ以上の出版社で共有されている教材を特定するために、2017年の8つの教科書すべてと相互に参照した。小学校における、これらの結果は、西口と渡邊（2020）によって行われた同様の分析と相互参照した。

## 3. 教材の執筆者

過去の多くの副読本には、全著者の一覧が記載されているが、近年の副読本と教科書では異なり、著者を明記していない場合もある。

## 4. 教材としての初版日

ここでは書籍としての初版日ではなく、道徳の授業での使用を目的とした教材としての初版日を挙げている。教科書の編集委員会に帰属する教材については、その教科書シリーズの最も早い発行年が初版であることを前提とする。これは、同じ出版社からの過去の（平成以前の）副読本を参照している。文部科学省に帰属する教材については、複数の主要な記事の編集書籍と政府が編集した副読本を参照することにより、初版の年を比較的容易に推測することができる。

『小学校道徳読み物利用の指導』. 3巻. 1962.

『小学校道徳指導資料』. 3巻. 1964～1966.

『中学校道徳指導資料』. 3巻. 1964～1966.

『心のノート』. 6巻. 2003（2009改正）.

『私たちの道徳』. 6巻. 2014.

児童書や商業出版社（教科書以外）から用いた教材の最初の使用年は特定することができない。「児童作文」に分類される教材は、教室での使用を目的とした過去の出版物から引用される傾向がある。しかし、これらの教材の多くは、地域の研究グループによる公開がほとんどであることから、その初版日を特定することが難しい。NHKは複数の教科書出版社に使用の権利を付与することができるが、元となっているNHKの出版物を特定し、どの出版社が最初にNHKの教材を用いたかを判断するのは手間が生じる。日付にのみ

条件（ここでは上限）を設定できる場合は、「 $\leq$ 」の記号で示している。データセットに他の出版社の副読本を含めることで、最初に使用された初版年をより確実に特定できる。

## C. 管理とアクセス

全データセットは、Harvard Dataverse（Bamkin 2022c）によって管理している。次のリンクでは公開しているためダウンロードが可能である。

<https://doi.org/10.7910/DVN/TPLOWR>

この論文の基になっているデータセットはver.1.0である。将来的には、現在のver.を拡張していく可能性があるため、この更新のために研究者からの貢献を大歓迎する。

## 4. ver.1.0のメタデータ

教材の数を表5に示す。これらの3つの教科書には、1992年から2023年の間に2,755の一意的な教材が使用されている。表中のセルに合計が示されており、セルとデータセット内の合計は、3,040である。しかし、一部の教材は、1つの教科書に複数の学年をまたいで登場したか、または同じ学年の複数の教科書に登場したか、あるいはその両方を含んでいる。したがって、一意的な教材の総数は、データセット内の総数よりも少なくなる。

## 5. サンプルデータ

東籍は、その歴史の長さから、道徳の教科書として最も注目を集めている。平成の期間中、全教科で最大のシェアを誇る教科書出版社であった。2017年以前の道徳の教科における市場占有率に関するデータはない。しかし、2017・2018年に最も広く使用された教科書であり、2019・2020年の上位2社を維持している（出版労連 2020：69, 2021：69）。付録は、東籍の6年生のデータセットである。

表5. 1992年～2023年の教科書及び学年

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生	合計
東籍	84	82	86	86	78	80	89	91	88	757
光村	104	114	118	124	141	130	125	139	131	1,049
日文	88	84	96	94	95	103	120	127	127	882
合計	258	269	294	290	299	301	327	352	333	2,755

## 6. 予備的な結果とさらなる研究

本稿の目的は、重要な結果を提供することではなく、本研究分野の進展および研究者の研究を支援するための情報を提供することにある。しかしながら、いくつかの予備的な結果を紹介する。

### A. 2017年以降、内容選択パターンに段階的な変化はあったか

東籍の小学校の教科書の調査結果は、長い間流通していた既存の副読本に大きな変化を与える圧力がほとんどなかったということを示している。最初に審査された東籍の6年生の教科書には、1992年以前からこの出版社の副読本に継続的に含まれている10の教材が含まれていた。1996年以前は1つ、2000年以降は6つ、2004年以降は4つである。文部科学省が初めて審査した版において新たに作成された教材は10のみであり、次の(現在の)版のためにさらに1教材が追加された。このパターンは他の学年にも当てはまる。2017年には、小学校の教材で各平均9つ(最小で7、最大で11)の新教材が導入された。概して、教材の回転率は1980年代以降安定しているといえる。しかしながら、道徳の教科書に検定制度が導入された後は、選択の方向性に変化がみられる可能性があり、より詳細な検証が必要である。

一方、光村の教科書は別のパターンを示している。過去30年間に幾度も大幅に改訂された。2017年にも改定されたが、これは教科書検定制度の影響を受けているかどうかは不明である。

日文は当初、東籍と同様のパターンを示し、従来使用していた教材を段階的に廃止し、新しい教材を取り入れた。しかし、2011、2012年からの分析では、競合する教科書会社である大阪書籍を買収したため、混乱が生じているように思える。2011、2012年、日文は2つの異なる副読本シリーズを出版した。1つは前版の日文の副読本に基づいており、もう1つは大阪書籍の副読本から再出版している。しかし、次の版(2017、2018)では、これらが複合的になっている。前大阪書籍シリーズ(『生きる力』)のタイトルは、日文の小学校シリーズに続いている。しかし、統合版は、少なくとも小学校では、元の日文副読本の教材を採択しているようである。日文シリーズのオリジナルタイトル(『あすを生きる』)は中学校シリーズで継続されている。それにもかかわらず、これらを2017年以前の教材の変化のパターンが広い意味で続いたと結論

付けることは難しい。統合自体が、教材の選択と変化の方向性に関する生成的な見方を提供する可能性がある。

### B. 教科書の内容の変化の方向性はどのようなものであったか

残念ながら、道徳副読本や教科書の変化の方向性を明らかにした先行研究は存在しない。しかし、ここでは含まれるデータの量を少し増やすことで、多くの歴史的洞察を得ることができる。最新の透析の教科書については、35の教材(もしくはそれ以上)を取り上げ、教材分析をおこなう必要がある。しかし、1992年以降に発行されたすべての教材の分析には、小学校レベルで82~86、中学校レベルで88~91の教材を取りこむ必要がある。データ量をわずか3倍にすることで、考察は30年の歴史にまで拡張できる。これらの数字は、もし日文が買収した元大阪書籍の副読本を除外した場合、日文についても同様である。光村にはより多くの教材を含んでいるため、同様に連続性や素材の変化に焦点をあてることができる。教科書の内容の変化についての分析では、時間の経過に伴う変化を考慮することが不可欠だ。

長期間にわたって使用される教材を調べたり、新しい教材に限定したり、テーマ(「父親の描写」, 「母親の描写」, 「動物との関係」, または「自己と国の関係」, 「ポピュラー文化」など)を収集したりすることで教科書の内容の変化の方向性を分析することが可能となる。収集した教材は、共通のテーマやトピックを持つものに置き換えられることがよくある。例としては、「夢」, 「仕事の経験」, 「民主主義」などがある。これは、継続性を示したり、微妙なニュアンスの変化を示したりする場合がある。

### C. 編集委員長の影響はどうであったか

特定の時期に採択された教材は、特定の構成員による委員会、委員長の下で採択されている。教科書出版社によって任命された人物の意図をより理解するために、教材の作成方法及び採択方法が明文化されている可能性がある。

たとえば、比嘉富子の経験を基に教材化された「白旗の少女」(東籍、6年生、1992年~現在)を見てみよう。彼女の原著(1989)は、沖縄戦の猛威と生存のための闘いの間に両親を失った少女の人生を詳述している。この少女が白い旗を振っている戦中の写真が戦後に報道されたことから、少女はのちにその写真を

撮ったアメリカ兵を探しに行くというものである。しかし、教科書では、少女がアメリカ兵を探す部分に焦点が当てられ、「国際理解」という分類の下で要約されているのである。左・右翼的な枠組で分析する学者・記者らは、教材は沖縄戦中を描いているものの、比嘉の物語を部分的に選択していることに批判的である。

比嘉の原著は1989年に出版され、翌年にはテレビドラマ化され高い評価を得た（フジテレビ、1990）。これらを基にした「白旗の少女」は、東京学芸大学教授であり、同大学付属小金井中学校の元校長である石川俯男監修の下で道徳教科書の教材として採択された。「平和教育」への貢献を意図に含んだこの教材は、同時に、沖縄戦における「自虐史観」の排除を主張する保守派（Nozaki, 2008）への挑戦になったに違いない。

比嘉の物語のメッセージは、「戦争は人々を狂わせる」ということである（比嘉、1989）。この子ども向けの教材は戦争の恐ろしさより詳細に記述することもできたであろう。たとえば、教科書は、両手両足を失った大人の挿絵や沖縄にいるアメリカ兵の描写を含んでいる。しかし、こうした直接的ではないが戦争を想像させる描写は子どもたち「居心地の悪さ」をもたらした「考える機会」を提供しているのである。こうした体験は、子どもたちが彼らの保護者と議論する機会にもつながる。当時の多くの保護者にとっても「白旗の少女」はあまりにも有名な物語であった。

「東京大空襲の風」（東籍、6年生、1983年～現在）は、石川が監修した直前の版で監修を務めた宮田丈夫と勝部真長の下で登場した。医師の「偉大な仕事」を例示した比較的典型的な道徳の物語の背後に隠れた空襲の描写は、保守派への静かな抵抗として解釈できる。一方、家永によると、すでに文部省傘下の審査委員会が存在した1960年代から1970年代にかけての歴史教科書においては、こうした空襲の「暗い」描写を取り除こうとする努力がみられたようである（Ienaga, 1994）。

これは、平和をテーマにした書籍で受賞歴のある絵本作家でかつ郷土史家でもあった早乙女勝元による作品である。当時、早乙女は朝日新聞の支援を受けて、ジャーナリストの松浦総三、活動者と教科書の著者の2つの顔を持つ家永三郎とともに、東京空襲の被害とその生活を記録するために「東京空襲を記録する会」を設立した。この活動はベトナム戦争批判および平和主義と直結があった。

上述した内容は、編集委員会と副読本の著者の経歴が教材の意図を検討する上で意義の高いものになる可能性があることを示唆している。しかし、注意も必要

である。教科書の教材は、多くの場合、それが掲載される子どもの年次に応じて簡略化または編集されている。

年次以外にも教材が編集された理由が不透明な事例がある。島村（2021）は、別の広く使用されている物語「かぼちゃのつる」が、もともと反核運動の時代に、戦後の日本軍の主張に対する寓話として意図されていたことを、資料分析を用いて立証した。しかし、近年では、平和主義との関係がほとんど消え、この教材は自由と自己表現に反対する物語として解釈され（日本学術会議哲学委員会、2021）、道徳に対する世論の批判を受けている（例：Japan Times 2017）。島村の議論は、道徳的な目的を果たすために教材が編集されたことだ。「かぼちゃのつる」の場合、その意図が変更したことはもっともらしいが、「白旗の少女」と「東京大空襲の風」は、戦争について子どもたちにとっては「居心地の悪い」議論を喚起する機会を提供している点で、より開かれたものであるように思われる。

## 7. 将来の展望

本データセットが、道徳の副読本と教科書に関する将来の研究の一助となり、双方のコンテンツ、方向性（ある場合）、および教科書の編集、審査、採択のプロセスに焦点があたった研究が展開されることを期待する。教科書の内容を分析する研究は、そこに含まれた政治的な意義を明らかにするプロセスに貢献する。しかし、忘れてはならないのは、こうした資料分析だけでなく、現場で教科書はどのように使用されているか、という問いこそ教育に関心のある研究者にとって最も重要であるということである。

## 引用文献

- 〈和文〉  
産経ニュース. 2021.『教科書検定「違法」と提訴 自由社』。産経ニュース, 2021-09-21. <https://www.sankei.com/article/20210921-6YOAUSDE2FJERH7HZXPEGXK23Q/>.  
島村輝. 2021.「道徳教材」にされた或る戦後児童文学.『*Language, Information, Text*』（東京大学の紀要）, 28, 37-46. <https://doi.org/10.15083/0002002992>.  
出版労働組合連合会. 2020.『教科書レポート』63. 東京：出版労働組合連合会.  
出版労働組合連合会. 2021.『教科書レポート』64. 東京：出版労働組合連合会.  
田中マリア. 2010. 日本の道徳教育の変成. In『道徳教育の変成と課題—「心」から「つながり」へ』東京：学問者.

- 西口啓太 & 渡邊 隆信. 2020. 小学校における「特別の教科 道徳」の教科書分析: 「内容項目」との関連を中心に. 『教育科学論集』(神戸大学の紀要), 23, 1-9. [http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle\\_kernel/81012008](http://www.lib.kobe-u.ac.jp/handle_kernel/81012008).
- 日本学術会議 哲学委員会. 2020. 『道徳科において「考え、議論する」教育を推進するために』. <https://www.scj.go.jp/ja/info/kohyo/pdf/kohyo-24-h200609.pdf>.
- 比嘉富子. 1989. 『白旗の少女』. 東京: 講談社.
- ミントロム, M. 2022. 『政策起業家が社会を変える: ソーシャルイノベーションの新たな担い手』(石田祐, 三井俊介 訳). 東京: ミネルヴァ.
- 文部科学省. 2005. 小・中学校教育課程実施状況調査. 東京: 文部科学省.
- 文部科学省. 2013. 道徳教育実施状況調査. 東京: 文部科学省.
- 文部省. 2000. 道徳教育推進状況調査結果. 東京: 文部科学省.
- (英文)
- Bamkin, Sam. 2018. Reforms to strengthen Moral Education in Japan: a preliminary analysis of implementation in schools. *Contemporary Japan*, 30(1), 78-96. <https://doi.org/10.1080/18692729.2018.1422914>.
- Bamkin, Sam. 2019. Moral education in Japan: the disjoint between research on policy and research on practice. *Social Science Japan Journal*, 22(2), 247-260. <https://doi.org/10.1093/ssjj/jyz008>.
- Bamkin, Sam. 2020. The taught curriculum of moral education at Japanese elementary school: the role of classtime in the broad curriculum. *Contemporary Japan*, 32(2), 218-239. <https://doi.org/10.1080/18692729.2020.1747780>.
- Bamkin, Sam. 2021. Practitioner advocates in Japan. *Journal of Education Policy*. <https://doi.org/10.1080/02680939.2021.1941267>.
- Bamkin, Sam. 2022a. Policy change in moral education: working through the Ministry of Education. In Okada, Akito & Bamkin, Sam (Eds), *Japan's School Curriculum for the 2020s: Politics, Policy, Pedagogy*. Singapore: Springer. <https://link.springer.com/book/9789811920752>.
- Bamkin, Sam. 2022b. Moral education in Japan: Four strands of research on policy and practice. In Lee, Wing On / Brown, Phillip / Goodwin, A. Lin & Green, Andy (Eds), *Springer International Handbook of Education Development in Asia Pacific*. Singapore: Springer. [https://link.springer.com/referenceworkentry/10.1007/978-981-16-2327-1\\_99-1](https://link.springer.com/referenceworkentry/10.1007/978-981-16-2327-1_99-1).
- Bamkin, Sam. 2022c. 道徳副読本と教科書に掲載された小・中学校の教材に関する書誌情報. Dataset of bibliographic information on teaching materials published in elementary and junior high dōtoku textbooks and coursebooks, v1.0, *Harvard Dataverse*. <https://doi.org/10.7910/DVN/TPLOWR>.
- Bamkin, Sam. 2023. *Enacting Moral Education in Japan: Between State Policy and School Practice*. London: Routledge.
- Cave, Peter. 2013. Japanese colonialism and the Asia-Pacific war in Japan's history textbooks. *Modern Asia Studies*, 47(2), 542-80.
- Japan Times. 2017. The role of rules in a 'moral education' (rep. Michael Hoffman), *Japan Times*. <https://www.japantimes.co.jp/news/2017/08/12/national/media-national/role-rules-moral-education/>
- Lewis, Catherine / Tsuchida, Ineko & Coleman, Samuel. 2002b. The creation of Japanese and US elementary science textbooks: different processes, different outcomes. In DeCoker, Gary (Ed.). *National Standards and School Reform in Japan and the United States*, 46-66. New York: Teachers' College Press.
- Mintrom, Michael. 2000. *Policy Entrepreneurs and School Choice*. Georgetown: Georgetown University Press.
- Mintrom, Michael. 2020. *Policy Entrepreneurs and Dynamic Change*. Cambridge: Cambridge University Press.
- Nozaki, Yoshiko (2008). *War Memory, Nationalism and Education in Postwar Japan, 1945-2007: The Japanese History Textbook Controversy and Ienaga Saburo's Court Challenges*. London: Routledge.

(指導教員 勝野正章教授)



付録. 東京書籍の6年生のデータセット。

名前の英訳	資料名	1st year	1992	1996	2000	2002	2004	2011	2015	2017	2019	作家
	資料名											
	ゆれる考え	≤1992	○									田中豊一
	千代紙の春	≤1992	○									小川未明
	少年編集長	≤1992	○									中山光義
The spider's thread	くもの糸	≤1992	○									芥川龍之介 (1918)
	じゅくせメロン	≤1992	○									新川和江
	東風園の人たち	≤1992	○	5G								[児童作文]
Scream of the wild	野性のさけび声	≤1983	○									楳十
For justice	正義のために	≤1971	○									[編集委員会]
Fuji at 101 (years old)	飯変 百一才の富士	≤1996		○								小川信夫
The park in spring	春の公園	≤1996		○								砂田弘
Fight with the sand	砂とのたたかい	≤1996		○								富山和子
First errand	はじめての手伝い	≤1996		○								[児童作文]
Ohara Gallery	大原美術館	≤1992	○									板野敦子
Gaudi's vision	ガウディの夢	≤1992	○	○								北川圭子
Join hands with children of the world	世界の子供と手をつなぐ	1992	○	○								[編集委員会]
The mystery of cloud formations	行列雲のなぞ	≤1992	○	○								塚本治弘
Experience of a care home	厚生園での体験	≤1996		○								[児童作文]
Treasure in the hand	手の中のダイヤモンド	1996		○								スチーブン・マイク (?1993)
Think of the other person	相手の事を考えて	1992	○	○								[編集委員会]
Think of other people	みんなのことを考えて	≤1973	○	○								[編集委員会]
My way forward	ぼくの進む道	≤1996		○								[児童作文]
Horyuji temple	法隆寺	1992	○	○								[編集委員会]
Grandfather's purpose in life	祖父の生きがい	≤1983	○	○								[児童作文]
An offering from heaven	天からのおそなえ	≤1983	○	○								山本雅一
When I left home	ぼくの家出	1983	○	○								[編集委員会]
	自由に使うからには	2002										[編集委員会]
The Fall of Freddie the Leaf	葉っぱのフレディ	≤2000		○								レオ・パスカーリア
Which way is better?	どうすればいいの	2000		○								原案 徳永悦郎・兵庫教育大 学道徳性発達研究会
Joyful leader	幸せを送りリーダー	≤1992	○	○								[児童作文]
Irreplacable planet	かけがえのない地球	1983	○	○								[編集委員会]
The reason for his narrow escape	きせきの生かんのかげに	≤1992	○	○								石川茂
The great, one-armed coach	かたうでの名コーチ	≤1983	○	○								木暮正夫
Letter to myself	自分への手紙	≤1973	○	○								[編集委員会]
Me today and me one day	「あの日のわたし」と「今のわたし」							○				[編集委員会]
Let's chase our dream	夢をつかまえよう!							○				小野勇一
Living in the forest	森に生きる							○				立松和平

名前の英訳	資料名	1st year	1992	1996	2000	2002	2004	2011	2015	2017	2019	作家
This priest is a wrestler	神父さまはマスクマン						○	○				「編集委員会」
Happiness from a small child	小さい子からもらった幸せ	2002				○	○	○				「編集委員会」
Asuka and Yayoi	明日香と弥生	2002				○	○	○				「編集委員会」
I will not regret	ぼくは後悔しない	≤1983	○	○	○	○	○	○				川上弓雄
As a captain	キャプテンとして							○				「編集委員会」
Edo manners	江戸しぐさ	2002				○	○	○				「編集委員会」
A sprinkling of magic	散らかし魔法	≤1992	○	○	○	○	○	○				川口二三子
The silver candlestick	銀のしよく台	≤1973	○	○	○	○	○	○				Adapted from ビクトル・ユージ
At night on a study trip	修学旅行の夜	1983	○	○	○	○	○	○				「編集委員会」
During the great Tokyo air raid	東京大空襲の中で	1983	○	○	○	○	○	○				早乙女勝
The blue cave	飯俵 書の洞門	≤1983	○	○	○	○	○	○				菊池寛
Taking over the spirit of senpai	せんぱいの心を受けついで	1983	○	○	○	○	○	○				「編集委員会」
A letter to mother	お母さんへの手紙	≤1992	○	○	○	○	○	○				柳橋佐江子
All you need to say is "sorry"	「ずんまへん」でいい	≤1992	○	○	○	○	○	○				田村平治
A gift of words	言葉のおくりもの	≤1992	○	○	○	○	○	○				渡岡輝男
The girl with the white flag	白旗の少女	1992	○	○	○	○	○	○				比嘉富子 (1989, 講談社)
Where do empty cans go?	空き罐のゆくえ	≤1992	○	○	○	○	○	○				「児童作文」
Giving with sincerity	心に通じた「どうぞ」のひとこと	1996				○	○	○				「児童作文」
The magician	手品師	1983				○	○	○				江橋照雄
Bringing manga to life	まんがに命を	2000				○	○	○				「編集委員会」
Volunteering just a little	うちら「ネコの手」ボランティア	≤2000				○	○	○				綾野まさる
Shirakami mountains	白神山地	2000				○	○	○				「編集委員会」
Torchbearer with a prosthetic leg	義足の聖火ランナー	2000				○	○	○				「編集委員会」
A message from Aika	愛華さんからのメッセージ	2000				○	○	○				真鍋和子
From experience in a wheelchair	車いすでの経験から	2004						○				「編集委員会」
Heroics in a mudslide	土石流の中で救われた命	2004						○				NHK 「プロジェクトX」
What grandma was searching for	おばあちゃんのさがしもの	≤2004						○				おちとよこ
Toward a new Japan	新しい日本に	2004						○				「編集委員会」
To become such a pâtissier	あこがれのパティシエ	2011						○				(講談社「みんなの仕事を101」)
Everybody's life is equally as important	命の重さはみな同じ	≤2011						○				沢田俊子
The night sky	夜空	≤2011						○				石川賢治
The sound of a piano is...	ピアノの音が……	≤2015						○				NHK 「道徳ドキュメント」
Dream	夢	≤2015						○				「編集委員会」
Idiot!	ばかじゃん!	2015						○				魚住直子 (2008, 全国学校図書館協議会)
Sharing our hearts through music	心をつなぐ音色	2015						○				「編集委員会」
Please, mom	お母さん、お願いね	2015						○				「編集委員会」

名前の英訳	資料名	1st year	1992	1996	2000	2002	2004	2011	2015	2017	2019	作家
Shozo Tanaka	田中正造	2015							○	○	○	[編集委員会]
Tamazou River	タマゾウ川	2015							○	○	○	山崎充哲 (2012, 旬報社)
A small ferry named Sunflower	小さな連絡船「ひまわり」								○	○	○	Adapted from 今関信子
Protecting cherry blossom trees	桜守の話	2012							○	○	○	佐野藤右衛門 (2012, 講談社)
A Japanese cooking stove in Enzaro village	エンザロ村のかまど									○	○	さくま ゆみこ
Everybody together	心を形に みんないっしょだよ	2017								○	○	[編集委員会]
Hoshino-kun's double	飯姿 星野君の二るい打	1964	5G	5G	5G	5G	5G	5G	5G			黒柳徹子/編集委員会 文部省 (also listed as 吉田甲子太郎)